

先生各位

結核菌群核酸増幅同定【TaqManPCR 法】 及び非定型抗酸菌核酸同定【PCR 法】 についての注意事項のお知らせ

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、結核菌群核酸増幅同定（TaqManPCR 法）及び非定型抗酸菌核酸同定（PCR 法）におきまして、喀痰などの検査材料をシャーレ等の密閉出来ない容器に採取され出検される場合がございますが、このような状態で出検されました検体は、検査実施までに材料が容器から漏れ出して他検体とコンタミネーションを引き起こす等、検査精度の低下を来たす恐れや、安全衛生上にも問題があります。

また、同一検体で微生物学的検査項目との重複依頼は可能ですが、一般検査や病理学的検査との重複依頼は出来ませんので、ご注意頂きますようよろしくお願い申し上げます。

すでにご承知のこととは存じますが、改めまして検体採取時及び出検の際の注意事項をご案内させていただきますので、ご注意、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《材料別採取容器と保存条件》

検査コード	検査項目名称	材 料	容 器	保 存
3892	結核菌群核酸増幅同定 【TaqManPCR 法】	喀痰	T6	冷蔵
		尿	U 2	
		髄液		
		胸水		
		腹水		
3385	非定型抗酸菌核酸同定 【PCR 法】	関節液	K	凍結
		気管支洗浄液		
		便	E 1	
		*組織	T6	

* 生理食塩水などに浸さずそのまま容器に移し凍結させて下さい。他項目との重複依頼不可。

《注 意 事 項》

1. シャーレ等密閉出来ない容器での出検は、ご遠慮下さい。必ず専用容器をご利用下さい。
(容器から検体が漏れ出すなど検査精度の低下を来たす恐れや、安全衛生上問題があります。)
2. 同一検体で微生物学的検査項目との重複依頼は可能ですが、その他の一般検査や、病理学的検査との重複依頼は出来ません。必ず専用検体もしくは微生物学的検査との専用検体として出検して下さい。
(* 組織でご依頼の場合は凍結保存が必要な為、微生物学的検査項目とも重複依頼できません。)